

1 委員会審議経過

内閣委員会

委員一覧 (21名)

委員長	水落 敏栄 (自民)	今井 絵理子 (自民)	岸 真紀子 (立憲)
理事	上月 良祐 (自民)	岡田 直樹 (自民)	塩村 あやか (立憲)
理事	柘植 芳文 (自民)	岡田 広 (自民)	高橋 光男 (公明)
理事	杉尾 秀哉 (立憲)	古賀 友一郎 (自民)	清水 貴之 (維新)
理事	石川 博崇 (公明)	山田 太郎 (自民)	高木 かおり (維新)
理事	矢田 わか子 (民主)	山谷 えり子 (自民)	市田 忠義 (共産)
理事	石井 準一 (自民)	木戸口 英司 (立憲)	田村 智子 (共産)
			(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の7月9日、GOTトラベル事業における出張の取扱い、GOTトラベル事業を時期、地域、企業規模等に偏りなく適切に執行するための具体的な方策、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止策、GOTトラベル事業の速やかな開始及び事業内容周知の必要性、新型コロナウイルス感染症の影響下における国内旅行の拡大策、新型コロナウイルス感染症の感染状況に対する政府の認識、「DV相談＋(プラス)」の支援内容に関する婦人相談所等への周知の在り方、国家公務員の公務による新型コロナウイルス感染症の感染が「公務上の災害」に該当することの確認、避難所における実効性ある感染症対策の実施と住民への周知徹底の必要性、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策と今後の社会経済活動の在り方、行政のデジ

タル化に向けて必要なシステムの構築等を早急に進める必要性、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた関連法律の改正に向けた検討の進め方、新型コロナウイルス感染症対策分科会等の役割・責任を明確化し、政策決定過程の透明性を確保する必要性、新型コロナウイルス感染症対策本部長である内閣総理大臣が都道府県間の総合調整等を行うことの重要性、新型コロナウイルス感染症に係る医療・検査体制の確保の必要性、新型コロナウイルス感染症対策分科会における議事録の取扱い、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS)の活用方針、避難所における感染症対策に配慮し国が段ボールベッド等を備蓄する必要性、新型コロナウイルス感染症対策のため、PCR検査対象を濃厚接触者に限らず拡大することについての政府の方針、新型コロナウイルス感染症の影響により困窮する技能実習生等の外国籍の人を支援する必要性等の諸問題について質疑を行った。次いで、8月

27日、G o T oトラベル事業の実施状況、G o T oトラベル事業に関して地域ごとの枠付け等を行い適切に執行管理する必要性、社会全体のデジタル化に向けた国内の統一的なルール整備の必要性、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた国立国会図書館所蔵資料のデジタル化推進の必要性、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正の必要性に関する政府の見解、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各種支援制度の対象期間延長の必要性、プライマリーバランス黒字化目標に関する今後の対応方針、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額の必要性、政府のこれまでの景気判断の妥当性、今後の税収見通し及び経済財政運営の方針、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各種支援制度から漏れる人が出ないようにするための制度を再構築する必要性、緊急小口資金等特例貸付の償還条件の見直しに関する検討状況、住

民票のないホームレスが特別定額給付金を受給できるように対応する必要性、病児保育事業の安定的な運営に対する支援充実の必要性、スーパーシティの区域指定に向けた今後のスケジュール及び区域指定基準の検討状況、予備費を活用した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額の必要性、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正についての検討状況、国内総生産の落ち込みを受けた経済再生に向けた戦略、新型コロナウイルス感染症対策分科会の議事概要の早期公開、新型コロナウイルス感染症対策におけるPCR検査体制の戦略的強化の必要性、新型コロナウイルス感染症の接触追跡を十分に行うための恒常的な保健所体制整備の必要性、新型コロナウイルス感染者に対する差別を防ぐため西村大臣からの情報発信を強化する必要性等の諸問題について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年7月9日(木) (第201回国会閉会後第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・G o T oトラベル事業の適切な執行に関する件、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止策に関する件、新型コロナウイルス感染症の感染状況に対する政府の認識に関する件、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策と今後の社会経済活動の在り方に関する件、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた関連法律の改正に関する件、新型コロナウイルス感染症対策分科会等の役割・責任の明確化に関する件、新型コロナウイルス感染症に係る医療・検査体制の確保に関する件、新型コロナウイルス感染症対策におけるPCR検査対象の在り方に関する件等につい

て西村国務大臣、平内閣府副大臣、今井内閣府大臣政務官、自見厚生労働大臣政務官、宮崎法務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上月良祐君(自民)、岡田広君(自民)、岸真紀子君(※)、矢田わか子君(※)、高橋光男君(公明)、高木かおり君(維新)、田村智子君(共産)

○令和2年8月27日(木) (第201回国会閉会後第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・G o T oトラベル事業の実施状況と執行管理の在り方に関する件、社会全体のデジタル化に向けた国内の統一的なルールの整備に関する件、新型インフルエンザ等対策特別措置法

の改正の必要性に関する件、政府の景気判断及び今後の経済財政運営に関する件、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各種支援の見直しに関する件、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額の必要性に関する件、新型コロナウイルス感染症対策分科会の議事概要の早期公開に関する件、新型コロナウイルス感染症対策におけるPCR検査体制の戦略的強化に関する件等について西村国務大臣、平内閣府副大臣、藤川財務副大臣、稲津厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣、自見厚生労働大臣政務官、小島厚生労働大臣政務官、吉永国立国会図書館長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上月良祐君（自民）、山田太郎君（自民）、
矢田わか子君（※）、木戸口英司君（※）、
塩村あやか君（※）、石川博崇君（公明）、
清水貴之君（維新）、田村智子君（共産）

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・内閣の重要政策及び警察等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。